



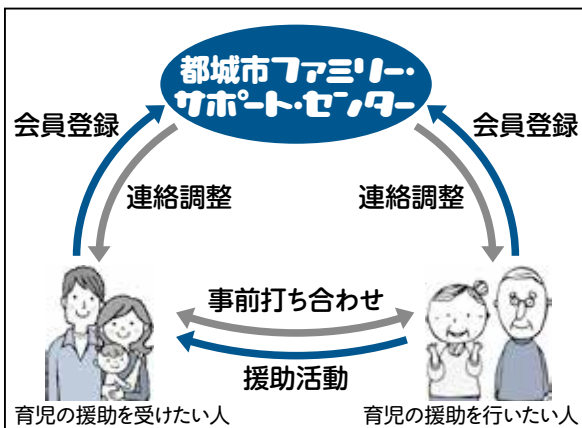
子どもが手を離れ、空いた時間に何かできないかしら

誰かに保育園への送迎をお願いできないかしら…

子どもと接する仕事がしたい

久々にゆっくり買物がしたいなあ…

利用してみませんか 都城市ファミリーサポートセンター



ファミリーサポートセンターとは
都城市ファミリーサポートセンターでは、育児の援助を受けたい人と、育児を援助する会員との仲介や調整を行っています。保育施設や習い事への送迎のほか、保護者が病気のときや外出するときの援助など、さまざまな機会に利用できます。

育児で手助けを受けたい人と、援助を行いたいという地域の人がお互いを支え合うファミリーサポートセンター制度。用事などで子どもの世話ができない場合の一時預かりなど、子育てに関するさまざまな悩みをサポートします。ぜひ一度、利用してみませんか。
問 保育課 ☎23-4894

インタビュー

利用会員の声



西 絵理さん

(乙房町)

両親が近くにいないため預ける場所がなく、困っていました。「ファミサポ」の名前は知っていたものの利用していませんでしたが、仕事を始めたのを機に利用してみたら、とても便利で、今では定期的にご利用しています。今後も、上手に活用しながら、子育てを楽しみたいです。

援助会員の声



みのお 袁輪 陽子さん

(野々美谷町)

自分がフルタイムで働いていたとき、両親や親戚に助けもらったので、誰かの手助けになればと思い登録しました。自宅近くに住んでいる子どもの保育園や、習い事の送迎を中心に行っています。子どもとの会話も楽しく、自分の都合で空いた時間を使えるので、無理なく支援できます。

育児の援助を行いたい人
現在、市内では175人が援助会員に登録しています。市内在住の20歳以上の人で、子育て支援に意欲のある人は誰でも登録することができます。援助会員養成講座(年2回開催予定)を受講した後に、会員登録となります。

育児の援助を受けたい人
市内在住または、市内の保育園や幼稚園、学校に通園・通学する小学生以下の子どもがいる家庭が対象です。サービスを利用するには、会員登録が必要です。制度を理解するための30分程度の研修を受けた後、会員登録されます。

利用案内

●料金

月々金曜日の7時～19時は1時間当たり600円、それ以外は700円

●対象

0歳から小学6年生まで(障がいのある児童は18歳まで)

◎問い合わせ

都城市ファミリーサポートセンター ☎26-3810
(月～金曜日 9時～17時)
※祝日は除く

スポーツキャンプシーズン 到来!

今年も市内各所で、FC東京をはじめとしたサッカーJリーグチームや、シオノギ製薬女子ソフトボール部のほか、大学のスポーツ部などのキャンプ・合宿が行われます。一流選手たちの迫力あるプレーを、間近で見てください。

☎ みやこんじょPR課 ☎23-2615

FC東京

本市でのキャンプは今年で9回目を迎える、東京都を本拠地にするチーム。日本代表の森重真人選手や丸山祐市選手を擁する、人気と実力を兼ね備えたクラブです。昨季はリーグ戦1stステージを2位で折り返し、年間4位でシーズンを終了。クラブ史上最高得点となる、年間勝点63を獲得しました。

今季は、城福浩監督の下、頂点を目指して戦います。

- 期間 2月11日(木)～18日(木)
- 場所 高城運動公園多目的広場



森重真人選手
日本代表選手としても活躍。昨季はJ1での自己最多得点を記録。

©F.C.TOKYO

栃木SC

2012年から5回目のキャンプ。昨季は惜しくも、J2からJ3に降格。昇格にむけたシーズンが、都城キャンプから始まります。

- 期間 2月1日(月)～8日(月)
- 場所 高城運動公園多目的広場

シオノギ製薬女子ソフトボール部

2006年から都城市でキャンプを実施。日本リーグでの優勝経験もある、名門チームです。

- 期間 2月19日(金)～25日(木)
- 場所 高城運動公園野球場

©2009 TOCHIGI SC

その他の主なキャンプ日程

- 場所 都城運動公園野球場
- 東京六大学理工学部硬式野球部 3月2日(水)～6日(日)
- 東海大学準硬式野球部 2月8日(月)～11日(木)
- 龍谷大学準硬式野球部 2月24日(水)～3月1日(火)

※キャンプは、当日の天候やグラウンドの状態、選手の体調などを考慮し、予告なく変更・中止される場合があります

※練習試合の日程などについては、各チーム公式ホームページを確認ください

FC東京のグッズプレゼント
森重選手のサイン入りグッズを抽選で1人にプレゼント。はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・チームへのメッセージを記入し、2月29日(月)までにみやこんじょPR課(〒885-0805)



わいがや高遊塾
黒原富士子さん(右)
(高城町桜木)
田中昌子さん(左)
(高城町有水)

キャンプ期間中はグッズ販売や、振る舞いなどを行っています。キャンプ中は選手と写真を撮るなどの交流ができ、県外のサポーターの間でも選手が身近に感じられると評判です。近くに温泉や遊具施設、おいしい食事処もありますので、遊びがてら一度見に来てください。

一緒に楽しもう! 都城キャンプ インタビュー



(一社)都城観光協会事務局
五代梨紗さん
(都原町)

会場でグッズや地場産品を販売するなど、県外からのお客さんをお出迎えしています。トップチームの空気感は独特で、子どもたちにも良い刺激になると思います。子どもと一緒に来て、親がファンになることも多いので、多くの人に見てもらいたいです。

都城盆地が育む

水源に恵まれたおいしい水

都城市水道局では、毎日約5万5、000立方メートル（50リットル約22杯分）の水道水を供給しています。都城盆地が育んだ水は、そのおいしさを保つため、定期的な水質検査や必要最小限の消毒、水道管の洗浄を行っています。

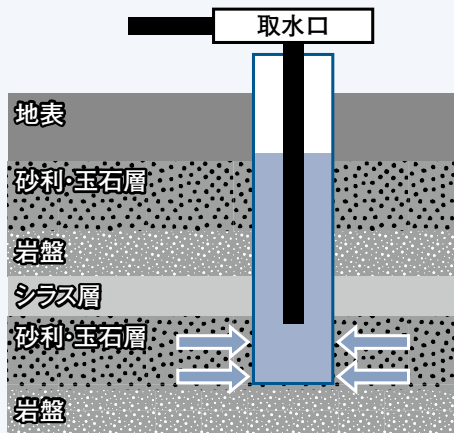
今回は、水道水がどのようにして皆さんの家庭に届くのか紹介します。

◎問い合わせ
業務課 ☎23-4510

都城の水源

都城盆地は、霧島連山や鰐塚山系に囲まれた地形で、火山灰により形成されたシラス台地の恩恵を受けた全国的にもおいしい水を育む地形です。地表に降り注いだ雨は、地中に染み込み、長い年月をかけて粘土層や固い岩盤、砂利や玉石などの層、シラス層で自然にろ過され、適度なミネラル分を含む地下水になります。

水道局では、この地下水を主な水源として、水道水を提供しています。



水源のイメージ

安全性の確保

飲料水としての安全基準を満たしているのかを判定するために、水に含まれる物質や臭気、性質など、数十種類に及ぶ項目の水質検査を実施。必要最小限の消毒処理を行った水道水を提供しています。

これらの検査結果は、毎月、市ホームページで公表しています。

定期的な洗管作業

水道管の中を流れる水道水には、ミネラル分が含まれ、このミネラル分が水道管に付着します。

この付着したミネラル分が、白い固形物として蛇口から出てくることを防ぐため、消火栓などから水道水を放水させて除去します（洗管作業）。水道局では、きれいで安全な水道水を提供するため、定期的に洗管作業を行っています。



これからの維持管理

水源に恵まれたおいしい水道水を供給してきた本市の水道事業は、昭和29年に始まりました。

昭和40年から50年代に建設した浄水場や水道管などが老朽化し、更新時期を迎えます。

更新は、東日本大震災などの災害を教訓として、耐震化を行い「安全かつ強固で、持続可能な水道事業」を実現する必要があります。

市では経費を抑え、人口減少を想定したコンパクトで効率的な水道施設の再編に向けて、更新整備計画の策定に取り組んでいます。

水道施設を見学してみませんか

水道局では、市民の皆さんを対象とした浄水場の見学を行っています。

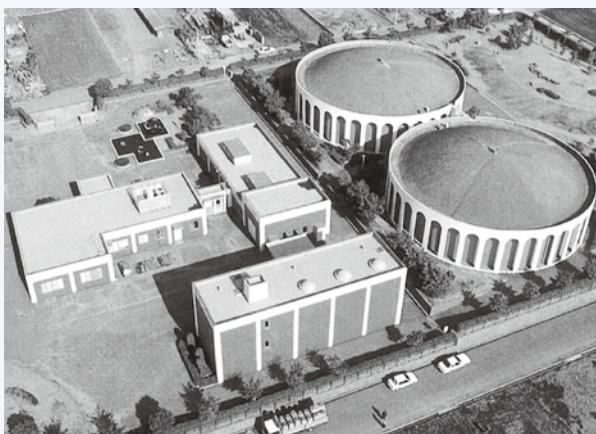
水道水が、どのように皆さんの家庭まで届けられるかを見てみませんか。見学を希望する人は、水道局工務課まで問い合わせください。

●見学時間

月～金曜日（祝日、年末年始を除く）9時30分～12時、13時30分～16時

●問い合わせ

工務課 ☎23-4270



※ハロー市役所元気講座による出前講座も行なっていますので、気軽に問い合わせください

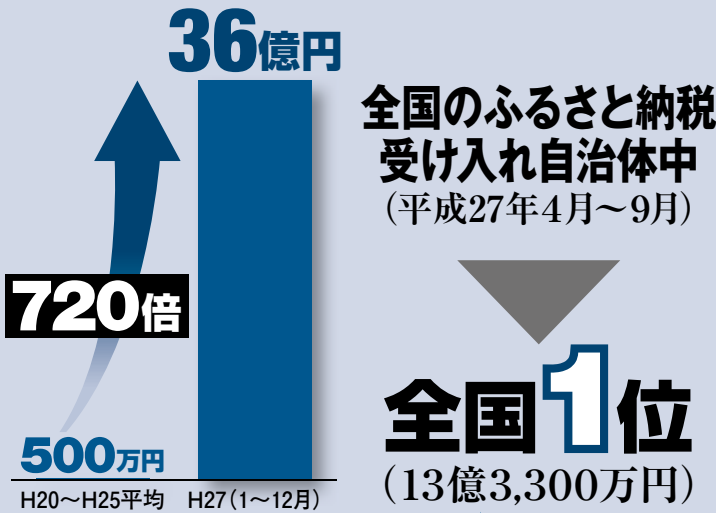
都城市ふるさと納税

全国から寄付金が寄せられています

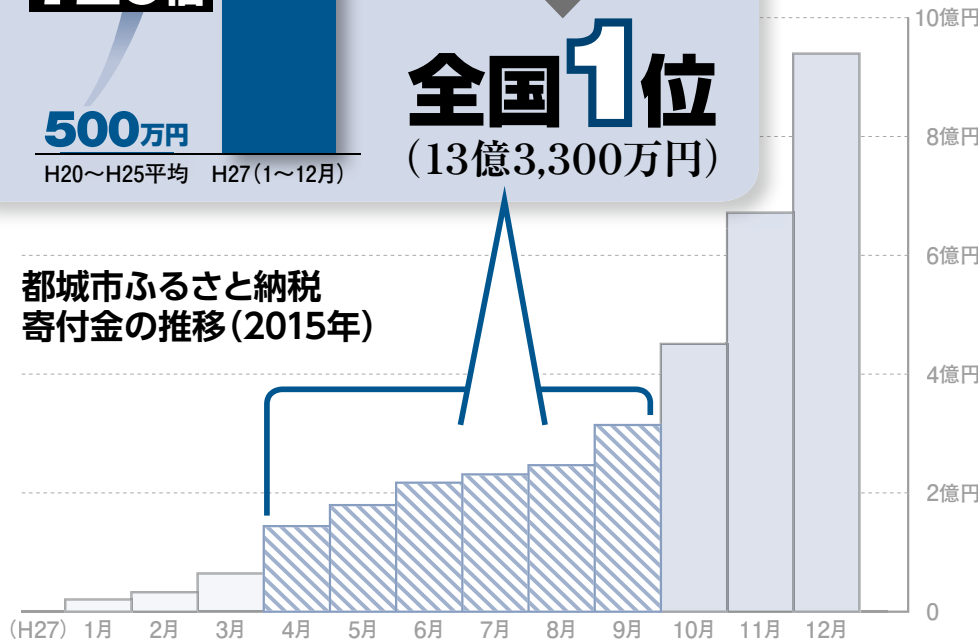
総務省から、昨年10月23日に発表された「平成27年度上半期のふるさと納税寄付額」で、本市が全国1位になりました。その後も、ますます寄付額が増えていきます。今回の特集では、寄付額の推移などについて紹介します。

◎問い合わせ 総合政策課 ☎23-2115

ふるさと納税寄付金額が急増!



都城市ふるさと納税 寄付金の推移(2015年)



3カ月で上半期の寄付額を上回る

昨年4月から9月までに、全国から寄せられた寄付額は13億3,300万円。その後、10月に4億5,100万円、11月に6億7,200万円、12月に9億4,000万円、合計20億6,300万円の寄付金が寄せられました。この結果、上半期に比べ、3カ月間で約1.5倍の伸びとなっています。

リニューアル後の激増

平成26年10月に、都城の対外的PRのツールとして大幅にリニューアルした「都城市ふるさと納税」。リニューアル前(平成20年(平成25年の年平均)の本市への寄付金と、リニューアル後(平成27年1月~12月)の寄付金を比べると、720倍の増加となります。

雇用創出などにも波及

寄付者に贈るお礼の品は、全て地元から購入しています。昨年10月から3カ月間で、約12万2,000件の申し込みがありました。週末を除くと、1日当たり約2,000件のお礼の品の管理や寄付金の収納管理、住民税控除のための書類発送などの事務処理を行っています。

市では、品質管理や寄付者の満足度を高めるため、細心の注意を払いながら作業を行っています。

月20日現在、事務処理に従事する臨時職員を29人雇用。このほか、それぞれの取扱事業者でも雇用創出に加えて、積極的な設備投資が行われています。

ふるさと納税の効果

ふるさと納税は、①本市の対外的なPR、②地場産業の活性化、③自主財源の確保、④職員の意識改革といった、まさに「一石四鳥」の効果があります。

寄付者からは、たくさん温かい声も寄せられていて、本市の認知度の向上とともに、イメージアップにも繋がっています。

本市は、全国の皆さんに知って頂くPRツールとして「ふるさと納税」を、今後も強力に推進していきます。

寄付者から寄せられた温かい声

- ・特産品のお肉がとてもおいしく、家族全員で喜んで食べました。
- ・友人の故郷である都城。いつか訪れてみたい「まち」です。
- ・先日、お肉と焼酎が届き、主人も大喜びでした。

